

楠珥社

楠珥社は、「初辰まいり」の 2 番目の場所である。建物の横にそびえたつ樹齢 1,000 年のクスノキは、この神社の氏神で農業の神であり、複数存在する稻荷神の一つである宇迦魂命（うかのみたまのみこと）の顕現であると信じられている。ビジネスのパートナーシップや夫婦円満のご利益があると考えられており、近くにあるクスノキが絡みあい "カップル" を形成している。商売繁盛や家内安全、安定などを祈願する参拝者が多い。

楠珥社では、お賽銭と引き換えに招福猫と呼ばれる招き猫の土人形をもらえる。この商売繁盛のお守りには、左前足を上げたものと右前足を上げたもの 2 種類がある。同一種類の招福猫を 48 匹集めると、より大きな猫 1 匹と交換することができる。また、左前足をあげている大きな猫と、右前足をあげている大きな猫を一匹ずつと、小さな招福猫 48 匹を集めると、一番大きい猫と交換できる。一番大きなサイズの左右一對の招福猫を手に入れるには、24 年間、毎月「初辰まいり」をしなければならない。